

## 自然と歴史を活かした共育と地域の活性化

公民館名	雲城公民館	人口（令和2年12月）	2,366人
		世帯数（ 〃 ）	1,057戸

### 1 公民館で力を入れてきたこと、これからも続けたいこと

住む人が地域の自然や歴史について関心をもち、その良さを知り、自信をもって心地よく住み続けるにはどうあるべきかを考え、まちづくり委員会や自治会、地域住民、学校などと連携協働しながら各事業を展開してきた。

このことはまちづくりセンターに移行してもまちづくりの基盤として進めたい。

### 2 特色ある活動や行事・取組等の実践事例

#### (1) ハッチョウトンゴを通じた人づくり、郷づくり



小中高大の児童生徒学生が加わり地域住民と協働してハッチョウトンゴ生息環境の整備をした。



#### (2) 岡本甚左衛門ウォーキング大会

金城中学生と地域住民が共に学ぶ場となった。

中学生と地域住民が一体となりウォーキングのガイドを務めた。

#### (3) 地域の象徴雲城山登山

登山者の希望により整備された3ルートからの親子登山を行った

約50人の参加者は登頂を喜び合った。



#### (4) ゆうあい活動

「ゆうあい」はUIターン者の互いの親交を深める活動からスタートし、友愛、YOU&Iとその意味に幅と奥行きを持たせ、まちづくりのための研修会と取組を実施した。



津和野町畑迫のまちづくり（堀庭園、旧畑迫病院の活用）の研修の様子。

乾燥野菜づくりとその活用に挑戦。

